

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区域まちづくり事業(堺区)	38,177		1
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	6,810		4
	自治推進課	地域安全推進事業(堺区)	28,312		6
	自治推進課	地域会館整備事業(堺区)	6,000		8
	自治推進課	自治会活動推進事業(堺区)	64,262		10
	自治推進課	堺区防災推進事業	6,753		12
堺保健福祉総合センター	堺保健センター	介護予防普及啓発事業(堺区)	3,802		14
堺保健福祉総合センター	堺保健センター	健康都市づくり関連事業(堺区)	500		16

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（堺区）			事業番号	211-001
担当部署名	堺区役所	局	—	部	企画総務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市堺区基本計画（2026-2030）			
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度	令和 12 年度	
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	—			

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区、地域団体・市民			
6	事業の対象	堺区民	対象数	単位	
			150,083	人	
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情等を踏まえながら、区役所が主体的に区域の特性を活かした取組を推進することを目的とする。			
8	事業内容	堺区の特性に応じた様々な取組として、地域における安全・安心の取組の強化、住民相互の交流の促進、区域の歴史文化資源等の更なる魅力発信、区役所の利便性の向上やこどもの居場所の設置等を目的としたソフト・ハード事業を実施する。 本庁事業との整合性をとりながら、年度途中でも臨機に対応しながら事業を進める。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—			
9	主な支出先	委託業者、実行委員会			
10	公民連携・協働事業	—			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	堺市堺区基本計画（2026-2030）の実現に沿った政策効果を発揮					
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため				
	目標に対する実績					

12	定性的な活動目標		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施					
	当該目標を設定した理由	区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施				
	目標に対する実績					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（堺区）	事業番号	211-001
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	23,368	25,736	26,360	36,734	38,177
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ 物品売払収入 ）	154	41	51	62	111
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	23,214	25,695	26,309	36,672	38,066

事業費の内訳

（単位：千円）

14	事業費内訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		負担金	R7	予算	14,800	14,800	使用料及び賃借料	R7	予算	731	731		
			R8	予算	15,150	15,150		R8	予算	2,342	2,342		
		委託料	R7	予算	11,379	11,379	報償費	R7	予算	717	717		
			R8	予算	7,120	7,120		R8	予算	878	767		
		消耗品費	R7	予算	3,302	3,240	備品購入費	R7	予算	100	100		
			R8	予算	2,957	2,957		R8	予算	600	600		
		修繕料	R7	予算	2,835	2,835	役務費	R7	予算	290	290		
			R8	予算	4,376	4,376		R8	予算	588	588		
		工事請負費	R7	予算	2,500	2,500	その他	R7	予算	80	80		
R8	予算		4,000	4,000	R8	予算		166	166				

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	区民ニーズや区域の実情等に応じた事業実施
	R8	区民ニーズや区域の実情等に応じた事業実施
	R9以降	区民ニーズや区域の実情等に応じた事業実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市堺区基本計画（2026-2030）に示す、「安全・安心」、「魅力向上」、「身近な区役所」、「健康」という4つの基本方針と、取組の方向性に沿った事業を実施するために必要な経費を要求する。
----	---------	--

令和8年度 区域まちづくり事業一覧

No.	ソフト・ハード	新規・拡充・継続	事業名	事業概要	金額（千円）
1	ソフト	継続	堺区魅力発信事業	Instagramを活用し、堺区内のスポット紹介やイベント情報等を発信することにより、堺区の魅力発信と区民の地域愛醸成につなげる。 また、堺区マスコットキャラクター「サカエル&みそさかい」によるYouTubeの動画により、堺区の魅力を発信し、堺区への関心を高め、市民に寄り添った行政サービスの向上を図る。	4,219
2	ソフト	新規	デジタルプレゼンス強化事業	既存のHPを改修し、堺区役所のホームページ等の存在感や影響力を高めるための取組を実施する。	800
3	ソフト	継続	SCOP（さかいコンダクターおもてなしプロジェクト）	堺区役所の若手職員で構成された「さかいコンダクターおもてなしプロジェクト（SCOP）」チームを中心として、一歩進んだ接客対応ができる親切でおもてなし精神にあふれた窓口職員の育成を進め、区民に信頼される区役所を実現する。 また、他課の業務理解を深めるため「堺区役所スタジール制度」を運営し、実施する。	576
4	ソフト	継続	堺区こども活躍支援事業	堺区内で吹奏楽等に取り組んでいるこどもたち（小・中・高校生等）による部活や教室における日々の練習の成果を発表する場を提供する。	1,966
5	ソフト	継続	堺区ブックスタート事業	乳児期から絵本に触れることでこどもに夢を与え、また、保護者から子への読み聞かせを通じて、保護者が子育ての喜びを感じてもらうためのきっかけづくりを行う。	848
6	ソフト	新規	窓口対応スマート化事業	堺市堺区基本計画（2026-2030）にある便利で身近な総合行政機関として、「利便性の高い区役所」を実現するため、区役所窓口の機能を強化する。 また、区役所窓口における利便性の向上のために導入した窓口機器等を継続して運用する。	3,023
7	ソフト	継続	堺区ふれあいまつり	堺区民がまつりを通じて、相互の交流と連帯感を持つことにより、区民としての意識の高揚を図り、良好な地域社会の発展に寄与することを目的に開催する。	11,800
8	ソフト	継続	堺市堺区地域活動等支援事業	堺区における互いに助け合い、支え合う地域社会の構築に資するため、地域活動を通じて地域住民の交流を深め、その連帯感の醸成を図ることを目的として、スポーツ・文化教室を実施する。また、自治会定例会をペーパーレス化するため、先進事例である南区の取組を参考にタブレットを導入し、自治会定例会をペーパーレス化することで資料印刷や差し替え等の業務効率化を行う。	1,395
9	ソフト	継続	堺区安全安心まちづくり推進協議会活動事業	市、警察、事業者、区民、地域団体等との協働により、堺区における地域に密着した安全を確保する事業を展開することで、区民が安全に安心して暮らせる地域の社会の実現に寄与する。また、公設防犯カメラの運用を引き続き実施する。	1,500
10	ソフト	新規	堺区安全・安心ふれあいフェスタ	「防災・防犯」について、すべての世代が楽しく体験しながら学ぶことができるイベントを開催する。また教育委員会と連携し、夏休みの自由研究となるイベントとしても実施し、親子での来場を促す。「災害は他人事ではなく自分事」であることの気づきを得、同じ堺区に住む住民同士がふれあい、自助・共助の醸成につなげる機会とする。	3,350
11	ソフト	継続	ひとり暮らし高齢者等あんしん事業	堺区高齢者関係者会議による「堺区見守りミーティング」を、講師を招いて開催し、高齢者の見守り活動の取組み強化を図る。	107
12	ソフト	拡充	堺区子育てつながるプロジェクト	親子・家庭・地域・関係機関とのつながりを深め、乳幼児期の子育て家庭が安心して暮らせるよう、親子で参加できる講座等を実施する。 また、支援が必要な学齢期のこどもが安心して過ごすことができるよう、堺区こどもプレイス「こねくと」を本格実施する。	593
13	ソフト	継続	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中に企画した新規事業等を実施する。	1,000
14	ハード	継続	区域環境整備事業	年度途中に発生する道路や公園の補修など、区域の環境整備等にかかる事案について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼することで、より一層住民ニーズに即した区域の環境整備の推進を図る。	7,000
					38,177

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区役所フロアマネージャー設置事業（堺区）		事業番号	
担当部署名				堺区役所		局	
				部		企画総務	
				課			

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—	
			無	取組の方向性	—				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—	
			無	取組	—				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			堺市堺区基本計画（2026-2030）					
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			—					
事業の概要									
5	事業の実施主体			各区					
6	事業の対象			堺区民をはじめとする区役所来庁者			対象数	単位	
							約15万	人	
7	事業の目的			フロアマネージャーの設置により、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。					
8	事業内容			平日の9:00～17:00の時間帯に、来庁者に対して、笑顔での声かけや同行案内等、積極的に庁舎案内を行うフロアマネージャーを設置する。 <フロアマネージャーの具体的な業務内容> ・来庁者の目的窓口への同行案内 ・市民課等区役所窓口の申請書等の記入補助 ・区役所内イベント等の案内 ・エレベーター操作 など ・来庁者への笑顔でのあいさつ・声かけ ・高齢者・障害者等の介助 ・車いす・ベビーカーの貸出受付					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—					
9	主な支出先			委託業者					
10	公民連携・協働事業			—					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	来庁者アンケート調査（案内の分かりやすさ等）による満足度	%	目標値	95	95	95	95
			実績値	97	95		
			達成率	102%	100%		
	当該指標を選定した理由	案内サービスの質の向上を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法	目標値・実績値：「案内係の説明はいかがでしたか」のうち「分かりやすかった」の回答割合						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	対応件数	件	目標値	85,000	87,000	87,000	
			実績値	87,485	87,203		
			達成率	103%	100%		
	当該指標を選定した理由	より多くの来庁者に案内サービスを行うことで市民満足度の向上を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度の実績見込みを参考にし、令和8年度の目標は令和7年度実績見込み（1,000件未満切下）						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（堺区）	事業番号	211-002
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)						
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度				
				決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)			5,403		5,403		5,650		6,175		6,810			
		国支出金														
		府支出金														
		市債														
		その他 ()														
		受益者負担金(使用料、手数料等)														
一般財源			5,403		5,403		5,650		6,175		6,810					
事業費の内訳												(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		区役所フロアマネージャー業務		R7	予算	6,175		6,175				R7	予算			
				R8	予算	6,810		6,810				R8	予算			
				R7	予算							R7	予算			
				R8	予算							R8	予算			
				R7	予算							R7	予算			
				R8	予算							R8	予算			
				R7	予算							R7	予算			
				R8	予算							R8	予算			
				R7	予算							R7	予算			
R8	予算						R8	予算								
債務負担行為												(単位：千円)				
15	期間			R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	勤務形態の変更等を検討・実施し、フロアマネージャー業務の運営について、効率的な運用を行った。
	R8	より効果的・効率的で、区民サービス向上に資するフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。
	R9以降	より効果的・効率的で、区民サービス向上に資するフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	区役所来庁者に対するアンケート調査において、フロアマネージャーの案内について「わかりやすかった」と回答した割合は9割以上であるため、事業効果があると考えており、市民サービス向上の面から必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		地域安全推進事業（堺区）			事業番号		211-006
担当部署名		堺区役所	局	—	部	自治推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現			
			有	取組の方向性						①防犯環境の整備	
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）						
			有	現状値	852件（2024年）			目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール④平和と公正をすべての人に			ターゲット	16.1		
			有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置						
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）						
			有	現状値	852件（2024年度）			目標値	750件(2030年)		
2	関連計画			堺市堺区基本計画（2026-2030）							
3	事業開始年度			平成 12 年度			点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			・堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 ・堺市暴力団排除条例							

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁・各区		
6	事業の対象	堺区民（特に犯罪被害に遭いやすい高齢者、児童、女性等）、事業者、地域団体等	対象数	単位
			150,083	人
7	事業の目的	堺区民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。		
8	事業内容	<p>○防犯環境の整備</p> <p>・校区自治会活動推進補助金において、地域（校区自治連合会）が実施する防犯灯や防犯カメラ設置補助を実施。</p> <p>・戦略的に整備を行った公設防犯カメラの運用。</p> <p>・地域設置防犯カメラの公設置化を実施。</p> <p>・行政主導で設置した戦略的防犯灯の維持管理を実施。</p> <p>・自治会が設置している蛍光灯型防犯灯のLED化を促進するため、LED防犯灯への更新補助を実施。</p> <p>○自主防犯活動への支援</p> <p>・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用の一部補助等を実施。</p> <p>○広報啓発活動</p> <p>・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施。</p> <p>○特殊詐欺被害防止</p> <p>・被害リスクの高い区民を対象に、警察や地域等と連携して自動通話録音機の無償貸与を実施。</p>		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—		
9	主な支出先	校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	件	目標値	263	192	176	160
		実績値	195	219		
		達成率	126%	86%		
	当該指標を選定した理由		大阪重点犯罪は大阪府民が著しく不安を感じる犯罪として、大阪府警察が指定し、区民の生活に身近な犯罪の状況を示すものであり、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。			
		目標値の設定根拠・算出方法	令和6・7年度は堺市基本計画2025のKPIより設定し、令和8年度以降は堺市堺区基本計画（2026-2030）のKPIより設定			
12	台	目標値	111	111	111	
		実績値	111	111		
		達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		大阪重点犯罪認知件数の減少に寄与する取組であるため。			
		目標値の設定根拠・算出方法	区内防犯カメラの設置予定台数をもとに目標値に設定			

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業（堺区）	事業番号	211-006
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	事業費（a）	8,050	10,479	19,073	26,042	28,312
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（公共施設等特別整備基金繰入金）			8,833	14,550	14,550
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	8,050	10,479	10,240	11,492	13,762

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事業費内訳	その他報償費（枠）	R7	予算	115	115	防犯事業補助金	R7	予算	1,950	1,950
		R8	予算	115	115		R8	予算	1,950	1,950
	電気使用料	R7	予算	560	560	青色防犯活動補助金	R7	予算	750	750
		R8	予算	533	533		R8	予算	750	750
	機械・機器等借上料（枠）	R7	予算	5,408	5,408	青色防犯パトロール車両修繕補助金	R7	予算	300	300
		R8	予算	2,942	2,942		R8	予算	300	300
	その他使用料及び賃借料（枠）	R7	予算	158	158	堺市LED防犯灯更新補助金	R7	予算	14,550	0
		R8	予算	158	158		R8	予算	14,550	0
	自動車購入費（枠）	R7	予算	1,900	1,900	その他	R7	予算	351	351
		R8	予算	5,700	5,700		R8	予算	1,314	1,314

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・令和2年度から3か年で、警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進し、令和5年度からは維持管理を実施。（令和2年度～） ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推進補助金を創設。（令和4年度～） ・過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置し、維持管理を実施。（令和5年度～） ・老朽化した防犯カメラの更新支援及び防犯灯LED化の促進のため、LED防犯灯更新補助金を創設し、継続実施。（令和6年度～） ・特殊詐欺対策を総合的に行うなかで、自動通話録音機の無償貸出を実施。（令和6年度～）
	R8	地域設置防犯カメラの公設置化や対象団体への青色防犯パトロール車の再支給等、地域で連携した防犯環境の整備を実施する。
	R9以降	犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、区民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域安全推進事業は、こどもや高齢者をはじめ、全ての区民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するものである。公設防犯カメラの運用や地域設置防犯カメラの公設置化、青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域や関係団体、警察、行政がより強固に連携・協働することで、防犯環境の整備を進め、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名				事業番号	211-008
担当部署名		堺区役所	局	部	課
				自治推進	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2 関連計画

—

3 事業開始年度

昭和 55 年度

点検対象年度

令和 12 年度

4 実施根拠 (根拠法令、条例等)

堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等

事業の概要

5 事業の実施主体

各区、各校区自治連合会

6 事業の対象

校区自治連合会

対象数

17

単位

校区

7 事業の目的

地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設（以下「地域会館」という。）の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。

8 事業内容

- ・地域会館整備費補助金により、校区自治連合会が地域会館の新築または建替を行う際に要する経費の一部を補助。
- ・地域会館大規模改修補助金により、校区自治連合会が地域会館の大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。
- ・地域会館建設用地については、市で調達し、無償貸付を実施。

※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載

—

9 主な支出先

校区自治連合会

10 公民連携・協働事業

堺市自治連合協議会・区自治連合協議会

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	校区地域会館の整備状況	館	目標値	17	17	17	17
			実績値	17	17		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		堺区内校区数					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	地域会館の新築及び建替、大規模改修補助件数	件	目標値	2	1	1	
			実績値	2	0		
			達成率	100%	0%		
	当該指標を選定した理由		地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		新築及び建替、大規模改修予定件数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域会館整備事業（堺区）	事業番号	211-008
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	0	0	7,390	6,000	6,000
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）	0	0	7,390	6,000	6,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源					

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	地域会館整備費補助（大規模改修）	R7	予算	6,000	0		R7	予算		
		R8	予算	6,000	0		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金：昭和55年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館大規模改修補助金：平成10年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館建設用地等の購入に関する要綱：平成2年度に要綱制定
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は災害時等の避難場所にもなりえる施設であり、市民の安全・安心に必要な不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境の向上のために必要な経費を要求する。</p> <p>※財源には全額「公共施設等特別整備基金」を充当。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業（堺区）			事業番号	211-009
担当部署名	堺区役所	局	—	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現		
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17		
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			昭和 51 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自治会活動推進補助金交付要綱等						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区、各校区自治連合会						
6	事業の対象			校区自治連合会等(自治会活動を推進している団体)				対象数	単位	
17								校区		
7	事業の目的			自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。						
8	事業内容			・自治会活動の一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進。 ・犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。 ・自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—						
9	主な支出先			堺市自治連合協議会・校区自治連合会						
10	公民連携・協働事業			自治会						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	自治会加入率	%	目標値	61	62	52	52
			実績値	53	51		
			達成率	87%	82%		
	当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化を図る客観的な指標となるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		R6・7年度の平均値をR8年度目標に設定。自治会加入率の減少傾向を踏まえ、改善に向けた取組を行うことにより前年度比で現状維持となることをめざし、目標値を設定している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	自治会加入促進に資する各種取組の実施項目数	回	目標値	－	14	15	
			実績値	13	14		
			達成率	－	100%		
	当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、自治会加入の促進、各種取組の活性化に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績値（令和5年度は、コロナ禍の影響で目標値としていた前年度実績値が減少）					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（堺区）	事業番号	211-009
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	58,458	53,762	66,902	60,852	64,262
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	58,458	53,762	66,902	60,852	64,262

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	校区自治会活動推進補助金	R7	予算	43,179	43,179		消耗品費（枠）	R7	予算	74	74	
		R8	予算	43,366	43,366			R8	予算	50	50	
	区自治連合協議会活動補助金	R7	予算	575	575			R7	予算			
		R8	予算	575	575			R8	予算			
	認定防犯灯電気料金支援金 （枠外）	R7	予算	16,596	16,596			R7	予算			
		R8	予算	19,843	19,843			R8	予算			
	自治会施設賠償責任保険補助 金	R7	予算	300	300			R7	予算			
		R8	予算	300	300			R8	予算			
	郵便料（枠）	R7	予算	128	128			R7	予算			
		R8	予算	128	128			R8	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援する。</p> <p>各地域において、行政や警察等と連携・協働した取組が積極的に進められることで、安全・安心の向上が図られ、住民同士のつながり強化や多様な主体の協働の促進が期待されることから、自治会活動の推進に必要な経費を要求する。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		211-019	
担当部署名				局	部	課	

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
			有	取組の方向性	⑤地域防災力の向上				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	地区防災計画の策定率				
			有	現状値	39.8%（2024年度）		目標値	72.0%(2030年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(a)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.5,11.b	
			有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			堺市堺区基本計画（2026-2030）					
3	事業開始年度			令和 3 年度		点検対象年度		令和 12 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			—					
事業の概要									
5	事業の実施主体			各区					
6	事業の対象			堺区民				対象数	単位
								150,083	人
7	事業の目的			大規模地震等の災害に備え、「自助」「共助」の機運醸成や避難所運営の中心的な役割を担う自主防災組織への支援を強化し、区民の防災意識の向上と地域防災力の充実に推進する。					
8	事業内容			○自主防災組織の支援強化 ・初動対応講座、防災士資格取得促進等の実施 ・校区の防災力の向上に寄与する地区防災計画の策定を支援 ○「自助」「共助」の機運醸成 ・防災用啓発動画の作成 ・小中学生への防災啓発 ・堺区防災サポーターの育成支援					
				※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載 —					
9	主な支出先			委託業者等					
10	公民連携・協働事業			自主防災組織、堺区防災サポーター					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	自主防災訓練の参加者数	人	目標値	3,000	4,000	3,500	4,000
			実績値	3,055	2,900		
			達成率	102%	73%		
	当該指標を選定した理由		地域防災力向上のためには、住民の防災意識向上が必要であり、その指標には、防災意識の高い者が参加する傾向にある自主防災組織による防災訓練の参加人数が一つの目安となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		堺市堺区基本計画（2026-2030）において設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	堺区防災サポーターが委員として属する自主防災組織数	校区	目標値	12	15	16	
			実績値	11	11		
			達成率	92%	73%		
	当該指標を選定した理由		防災士資格を有した堺区防災サポーターが加わることで、自主防災組織が活性化され、また防災訓練内容等が充実し、地域の方々の防災意識が向上すると考えるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		堺区内の自主防災組織は、17の小学校区単位で設置されているため。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺区防災推進事業	事業番号	211-019
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度					
				決算		決算		決算		予算		予算要求					
		事業費 (a)			2,884		6,307		6,435		7,362		6,753				
		国支出金															
		府支出金															
		市債															
		その他 ()															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源			2,884		6,307		6,435		7,362		6,753						
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		謝礼金			R7	予算	96	96	使用料及び賃借料			R7	予算	660	660		
					R8	予算	116	116				R8	予算	358	358		
		消耗品費			R7	予算	2,540	2,540	備品購入費			R7	予算	105	105		
					R8	予算	850	850				R8	予算	0	0		
		印刷製本費			R7	予算	50	50	負担金、補助金及び交付金			R7	予算	400	400		
					R8	予算	466	466				R8	予算	1,100	1,100		
		役務費			R7	予算	223	223				R7	予算				
					R8	予算	463	463				R8	予算				
		委託料			R7	予算	3,288	3,288				R7	予算				
					R8	予算	3,400	3,400				R8	予算				
債務負担行為																(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の強化を進めるため、発災初期の「人命救助」「避難所運営」などの初動対応の講座や防災士資格取得促進を実施。 ・防災の知識と地域活動の経験を段階的に高めるような取組について検討を始める。 ・災害を日常に意識し、来訪者も含めた津波避難の誘導を目的として防災サインを整備。
	R8	引き続き自主防災組織の支援・強化のため、初動対応講座、防災士資格取得促進等を実施。また、「自助」「共助」の機運醸成として、防災用啓発動画の作成や地区防災計画の策定支援を行う。
	R9以降	「自助」「共助」の更なる機運醸成や自主防災組織への支援を強化し、区民の防災意識の向上と更なる地域防災力の充実に推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>出前講座や出前授業に活用するための防災啓発動画を作成し、自助・共助の意識を醸成する。また、地区防災計画の策定支援を実施していく。</p> <p>引き続き、防災組織の支援・強化のため、初動対応講座、防災士資格取得促進等を実施するために必要な経費を要求する。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他	
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名		介護予防普及啓発事業（堺区）			事業番号	211-013
担当部署名		堺区役所	局	堺保健福祉総合センター	部	堺保健センター
						課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
			有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	新規要支援・要介護認定者の平均年齢					
			有	現状値	80.2歳（2023年度）		目標値	81.7歳(2030年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8		
			有	取組	地域包括ケアシステムの推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年(2024)～8(2026)年度）						
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			介護保険法						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者				対象数	単位	
								101	人	
7	事業の目的			高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図ることを目的としている。						
8	事業内容			保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつの恐れがある高齢者に対して訪問する。 訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。 一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業（複合型介護予防教室、げんきあっぷ教室等）につなげる。 複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—						
9	主な支出先			—						
10	公民連携・協働事業			—						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	320	384	388	388
			実績値	351	409		
			達成率	110%	107%		
	当該指標を選定した理由	教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにするため。					
目標値の設定根拠・算出方法	定員と実績をもとに算出						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	非該当者被訪問等実人数	人	目標値	95	85	85	
			実績値	68	85		
			達成率	72%	100%		
	当該指標を選定した理由	訪問・電話・面接により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図るため。（R7までは訪問の延べ人数を指標としていたが、電話や面接も含め支援の実人数が妥当であるため変更）					
目標値の設定根拠・算出方法	経年の非該当者数と実績をもとに算出						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（堺区）	事業番号	211-013
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度					
				決算		決算		決算		予算		予算要求					
		事業費 (a)			2,737		2,778		3,378		3,577		3,802				
		国支出金			701		721		894		893		950				
		府支出金			342		347		422		447		475				
		市債															
		その他（ 被保険者保険料 ）			738		749		912		965		1,026				
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源			956		961		1,150		1,272		1,351						
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費		うち 一般財源	主な項目			年度		事業費		うち 一般財源
					R7	予算	2,433	864					R7	予算			
		会計年度任用職員報酬			R8	予算	2,588	920		R8	予算						
					期末勤勉手当（会計年度任用職員）			R7	予算	928	330		R7	予算			
		R8	予算	998				355		R8	予算						
		費用弁償（通勤費）			R7	予算	156	56		R7	予算						
					R8	予算	156	55		R8	予算						
		消耗品費			R7	予算	60	22		R7	予算						
					R8	予算	60	21		R8	予算						
					R7	予算				R7	予算						
					R8	予算				R8	予算						
		債務負担行為												(単位：千円)			
15	期間			R ～ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	認知症予防、運動機能向上等を目的とした複合型介護予防教室を実施し、参加した高齢者の介護予防に努めた。介護予防把握事業の一環として、要介護認定非該当者への訪問等により虚弱高齢者の実態を把握し、必要に応じ介護予防教室等へのサービスへつなげ、また、介護予防教室等への参加が困難なフレイルやうつ等の恐れがある高齢者に対し、生活機能の問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施した。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした複合型介護予防教室を保健センターや地域に身近な公民館や施設等を活用し、実施することで、参加された高齢者の介護予防と自立支援につなげる。</p> <p>介護予防把握事業の一環として、要介護認定非該当者に対する訪問等により虚弱高齢者の実態を把握し、必要に応じ介護予防教室等へのサービスへつなげ、また、介護予防教室等への参加が困難なフレイルや閉じこもり、うつ等の恐れがある高齢者に対し、一定期間訪問し、生活機能の問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施するために必要な経費を要求する。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		健康都市づくり関連事業（堺区）			事業番号		211-014
担当部署名		堺区役所	局	堺保健福祉総合センター	部	堺保健センター	課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			堺区民				対象数	単位	
								150,083	人	
7	事業の目的			市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。						
8	事業内容			・区で11月に実施している区民まつりと「健康ミニ体験」を同時開催とする。 ・体験型健康チェックや健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 ・さまざまな年齢層に関心を持っていただけるよう工夫して実施する。 ・市民の健康づくり自主活動グループに協力をいただくなど、市民目線での実施を心がけている。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—						
9	主な支出先			堺区ふれあい事業実行委員会						
10	公民連携・協働事業			—						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	健康フェスタ参加者数	人	目標値	300	400	450	450
			実績値	325	484		
			達成率	108%	121%		
	当該指標を選定した理由		市民の自発的な健康づくりの意識を育成し、生活習慣病予防の取組を推進するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		健康に関する啓発や健康チェックを利用した人数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	フェスタ周知に協力のある自主活動グループ数	数	目標値	21	22	21	
			実績値	22	21		
			達成率	105%	95%		
	当該指標を選定した理由		健康づくり自主活動グループが健康フェスタを堺区民に周知することで、参加者数の増加につなげるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		自主活動グループ数（21）					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（堺区）	事業番号	211-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費（a）	500	500	500	500	500
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ 基金繰入金 ）	500	500	500	500	500
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源					

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	保健センターまつり負担金	R7	予算	500	0		R7	予算		
		R8	予算	500	0		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	市民が健康で生き生きと暮らせる地域をめざし、市民自らが健康増進に主体的に取り組むための動機づけとして、健康体験、健康チェック等で啓発普及を行う。令和2年度から令和4年度までは新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたが令和5年度から再開し実施。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	市民が健康で生き生きと暮らせる地域をめざし、市民自らが健康増進に主体的に取り組むための動機づけとして、健康体験、健康チェック等で啓発普及を行うために必要な経費を要求する。
----	---------	---